② 下請け契約状況の調査　低入札価格調査ヒアリング時に下請契約計画書を提出し、施工体制確認のための追加資料との整合を確認し、その後契約内容の詳細について提出を求める場合がある。

なお、事前通告をしないで点検することがある。

③ 受注者側技術者の増員について　専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事が低入札価格調査対象工事となった場合、受注者は中国四国農政局管内直轄工事において、本入札公告を行った日から過去２年以内に完成した工事、あるいは契約時点で施工中の工事に関して、以下のいずれかの要件に該当するときは、主任（監理）技術者と同等の要件を満たす別の技術者１名を専任で現場に配置させることとし、低入札価格調査資料提出時点で追加する配置予定技術者の資格等確認資料を併せて提出すること。

なお､当該資料の提出がなかった場合は、落札決定しない場合がある。

ア 工事成績70点未満の評定を通知された者。

イ 発注者から施工中又は施工後において、工事請負契約書に基づいて修補又は損害賠償を求められた者。ただし、軽微な手直し等は除く。

ウ 品質管理、安全管理に関し、指名停止又は部局長若しくは監督職員から書面による警告若しくは注意の喚起を受けた者。

エ 自らに起因して工期を大幅に遅延させた者。

⑯ 低入札価格調査対象工事について試行する対策

① 低入札価格調査対象工事（以下「対象工事」という。）について､「低入札価格調査対象工事に係る品質確保等の対策について」で示す、次のア～ウの段階において、監督職員が文書により請負業者に改善を指示した場合、その回数に応じ②及び③に示す対策を講ずることとする。

ア 施工確認段階

イ 施工体制点検段階（施工体制確認のための追加資料との整合確認を含む。）

ウ 下請け契約状況調査における下請け支払いの実態把握段階（施工体制確認のための追加資料との整合確認を含む。）

なお、上記ウについては、全ての下請け契約の支払いが完了するまでの間、調査を継続して実施する。

② 上記①に示す文書指示を受けた場合、指示を行った日から１年間にわたり、中国四国農政局管内で発注する、別の新規工事における総合評価落札方式の評価点等を次のとおり減点する。

ア 総合評価落札方式の場合　１年間にわたり、当該企業の総合評価方式による加算点を50％マイナスする。

イ 公募型指名競争入札等の場合　１年間にわたり、当該企業の工事成績に係る評定（最大３点）を３点マイナスする。

③ 上記①に示す文書指示の回数が２回に達した場合、本工事が完成検査に合格し完了するまでの間、中国四国農政局管内で発注する他の新規工事に係る入札参加を制限する。

ただし、対象工事が２箇年以上にまたがる工事については、文書指示が２回累積した日から１年間を限度とし、その後、再度文書による改善指示を行った場合には、その時点で、同様の措置を改めて講ずる。

④ 本工事の工事成績評定点が65点未満の場合、評定通知日から１年間、上記②と同様の措置を講ずる。

⑤ 低入札価格調査の対象工事となった場合、調査に要した日数は契約工期から減ずるものとし、契約締結時に契約工期を変更する。ただし、調査の対象とならなかった者が落札決定した場合は、契約締結の前に契約工期等について協議できるものとする。

⑰ 申請書及び確認資料の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

⑱ 支出負担行為担当官は、提出された申請書及び確認資料を競争参加資格の確認以外に無断で使用することはできないものとする。

⑲ 提出された申請書及び確認資料は、返却しない。

⑳ 工事の施工効率向上対策について　受発注者間の現場条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、現場代理人等の受注者代表は、次の事項並びに「工事の施工効率向上対策」（農林水産省ＷＥＢサイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

① 工事円滑化会議　工事着手時および新工種発生時等において､受発注者が現場条件、施工計画、工事工程等について確認し、円滑な工事の実施を図る。

② 設計変更確認会議　工事完成前に、設計変更手続きや工事検査が円滑に行われるよう、設計変更内容、技術提案の履行状況等について、受注者と発注者が高いレベルで確認する。

③ 対策検討会議　工事実施中において、自然的又は人為的要因等により､工事の工期、設計及び施工等に大きな影響をもたらす重大な事象が発生した際に、技術課題等の迅速な解決に向けて受注者と発注者が対応方針の協議・確認を行う。

㉑ 出来高部分払について　中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する場合がある。

㉒ 詳細は入札説明書による。

6 Summary

(1) Official in charge of disbursement of the procuring entity : Yasuhiro Sakai, Director-General of Chugoku-Shikoku Regional Agricultural Administration Office

(2) Classification of the services to be procured : 41

(3) Subject matter of the contract : Repairworks of the diversion weir (the southerncoast weir) of Nakagawa (first term) agricultural land disaster prevention project

(4) Time limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 12 : 00 A.M. 16 December 2016

(5) Time limit for the submission of tender by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 16 February 2017, in case of submission by paper : 1 : 30 P.M. 17 February 2017, in case of submission by E-mail : 4 : 00 P.M. 16 February 2017

(6) Contact person for tender document : Naoki Ochibe, First Technical Review Section, Design Division, Rural Development Department, Chugoku-Shikoku Regional Agricultural Administration Office, 1―4―1 Shimoishii, Kitaku, Okayama city, Okayama prefecture 700―8532 Japan. TEL 086―224―4511 ex. 2625

## 入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

本公告に記載の工事は、技術資料を共通化できる２件の工事を対象に、一括して公告し、審査を実施する試行工事である。

本件の参加にあたっては、電子入札システムにおいて２件の工事が別々に案件登録されているので、複数の工事に参加を希望する場合は、参加を希望する工事毎に申請書の提出が必要である。

平成 28 年 11 月 16 日

支出負担行為担当官

九州地方整備局長　小平田浩司

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　40

1 工事概要

(1) 品目分類番号　41

(2) 工事名：

【A】大分210号災害復旧　市ノ村トンネル東工事

【B】大分210号災害復旧　市ノ村トンネル西工事

(3) 工事場所：【A】【B】大分県日田市天瀬町赤岩地先

(4) 工事内容

【A】構造形式：ＮＡＴＭ

延長：Ｌ＝259m　幅員：10.25m

【B】構造形式：ＮＡＴＭ

延長：Ｌ＝282m　幅員：10.25m

(5) 工期　【A】【B】契約締結の翌日から平成29年10月31日まで

(6) 使用する主要な資機材　コンクリート：【A】3,700㎥【B】3,500㎥

(7) 本工事は、入札時に施工計画等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（技術提案評価型（Ｓ型））の工事のうち、品質確保の為の体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の試行工事である。